

第5回小中合同運動会特集

9月26日(日)第5回の小中合同運動会が開催されました。小学校1年生が中学校3年生と小学校2年生が中学校2年生と、小学校3年生が中学校1年生としっかりと手をつなぎ入場する姿には、小中一貫教育を進めている成果であり、大変ほほえましい光景で始まりました。

今年の夏は、猛暑続きで、熱中症対策に迫られました。小学生は、練習のために、小学校から歩いて中学校に来て、練習してまた小学校に、帰るというそのような中での練習によく小学校低学年は頑張ってくれました。小学校1年生は、初めての小中合同運動会でしたが、一番元気が良く、踊りもしっかりと踊り、かけっこでも、一生懸命前を向いて走る姿は、本当に印象に残りました。また、3・4年生の、夏祭りは、本当に歯切れが良く、本当の花火のように美しかったです。さらに、5・6年生の、いのっ子ソーランは、カー杯の演技で、本当に迫力がありました。中学生女子の創作ダンスは、大変コミカルで女の子らしいダンスに仕上がっていました。佐々木はるひさんを中心に、自分たちで夏休みから、練習して創った苦労の後に感じられました。男子の騎馬戦にしても、人数は少ないけれども、男らしく真剣に闘っていました。走れ!いのっ子スプリンターでは、小学校1年生から中学校3年生の選ばれた選手が一生懸命にバトンをつなぐ姿は、圧巻でした。中学校3年生にとっては最後の運動会で、赤ブロック長の星野君と白ブロック長の大和君そして毛利先生も、胴上げをされて、お互いの健闘をたたえ合いました。



生徒会長を先頭に入場行進



小学校1年生と手をつないでの行進



小学校4年生のアクセル全開



選手宣誓



小学校1年生のかわいいモンスター



必死でおんぶしている柏木君



余裕の山口君



中学生女子の創作ダンス



小学校5・6年生によるいのっ子ソーラン